

ヤフー、データソリューションサービスの体験・共創拠点を開設

～ データに基づいて事業課題の解決を目指す、企業・自治体を
対象に募集開始 ～

[「DATA FOREST LAB」WEBサイト](#)



DATA FOREST LAB

ヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）は、10月から予定しているデータソリューションサービス「DATA FOREST（データフォレスト）」の提供開始に先立ち、サービスの体験・共創拠点「DATA FOREST LAB」を、Yahoo! JAPAN紀尾井町オフィス内に、2019年5月29日（水）より開設します。また、本日より「DATA FOREST LAB」への参画企業・自治体の募集を開始します。

「DATA FOREST LAB」は、企業や自治体を持つデータとYahoo! JAPANのビッグデータを掛け合わせて分析を行い、そこから導き出されるインサイトを提供し、企業や自治体の事業の創造や成長を支援するデータソリューションサービス「DATA FOREST」※を先行体験できる拠点です。

※「DATA FOREST」の詳細は、2019年2月発表の以下プレスリリースをご参照ください。
[ヤフー、企業や自治体を対象に、データに基づいた事業の創造や成長を支援するデータソリューションサービスを10月より開始\(2019/2/13\)](#)

本拠点では、データに基づいて事業課題の解決を目指す企業や自治体の方が、「DATA FOREST」で提供予定の機能や開発中の機能の一部を無料で利用できます。また、企業や自治体

が各種機能を用いて、商品やサービスの開発・改善をはじめ、あらゆる事業活動に役立つインサイトを導き出せるように、データ活用のセミナー、Yahoo! JAPANのデータアナリストによる支援、データ分析を通して参画企業・自治体同士で情報交換できる仕組みなどを提供します。Yahoo! JAPANとしては、利用者からのフィードバックや機能の利用状況などを踏まえ、「DATA FOREST」の機能改善・新機能創出につなげていきます。

開設当初は、10月から提供予定の、生活者の興味関心を可視化する機能「DATA FOREST INSIGHT People」の一部を利用できます。利用者は、特定キーワードと一緒に検索されているキーワードや、特定キーワードを検索しているユーザー群の行動特性などを、ランキングや規模の推移といった形式で閲覧できます。性・年代・エリア別で抽出した分析も一部可能で、これにより、生活者の潜在ニーズやトレンドといったインサイトを導出し、事業活動に役立てることができます。提供機能は順次拡大し、利用者の体験向上を目指します。

本拠点の利用にあたっては、「DATA FOREST」公式ウェブサイトより申し込みの上、データ利活用の状況や本機能の活用方法を踏まえた審査と契約が必要です。最初の募集の利用期間は5月29日（水）から10月31日（木）までで、利用料は無料です。消費者向けに商品やサービスを提供している事業会社や自治体をはじめ、さまざまなタイプの企業・自治体が対象です。なお、本拠点は、Yahoo! JAPAN紀尾井町オフィス内のオープンコラボレーションスペース「LODGE」に設置されます。

Yahoo! JAPANは、人々の生活が情報技術によって便利で豊かになるよう、データソリューション事業を通じて、データの力を日本中に解き放ち、日本全体のデータドリブン化を後押ししていきます。